

観光振興による地域創生に向けた人材育成事業協働協議会
第1回協働協議会資料

日 時 平成27年12月24日(木)14:00～16:00

場 所 ホテルグランヴィア広島 4階「悠久の間」

文部科学省
地(知)の拠点

議事1 事業計画について

【事業の主な取組】

大学・自治体・経済団体・企業・NPOの相互連携による
地域志向の視点
カリキュラムの
改編

観光関連
データベースの
構築・活用

アートプロジェクト等
教育研究事業の
実施

インターンシップ
の強化

「地域の観光振興に貢献する人材」の育成

事業協働地域への就職者数
平成27年度～31年度で10%向上

文部科学省
地(知)の拠点

市立大学COC+教育プログラムのカリキュラムマップ

地域創生に必要な人材像：地域に愛着・誇りを持ち、地域に根付いて、その発展に貢献する人材 → 事業協働地域が求める人材像：地域の観光振興に貢献する人材

1 広島を知る

2 広島を感じる

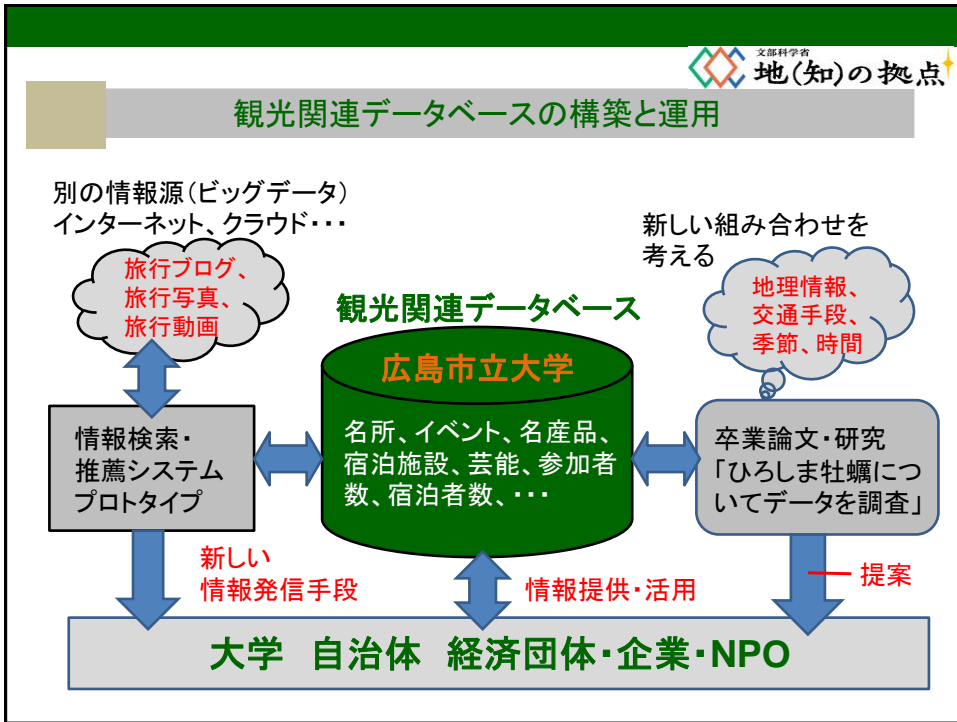
3 広島を問う

4 広島に挑戦する

地域の理解 観光振興に向けた 地域の特性・課題への理解	ひろしま論 広島の産業と技術 広島の観光学	地域課題演習 (PBL)	地域再生論 観光情報学 企業活動と プロジェクトマネジメント アートマネジメント・ 知的財産論 地域実践演習 (PBL)	卒業論文・研究・制作
総合的視野 課題解決の方法を 総合的視野から企画する能力	地域再生入門 創作と人間 NPO論 広島の観光学	地域課題演習 (PBL)		
ネットワーク形成 自治体・企業・NPOなどとの ネットワークを形成・調整する能力	広島の観光学			
専門性の発揮 ネットワークの中で自らの 専門性を効果的に発揮する能力				

「ひろしま地域リーダー」

2



文部科学省 **地(知)の拠点**

アートプロジェクト等の教育研究事業(案)

- 島しょ部におけるグラフィティアート制作
- 宮島における教育研究拠点の設置。フィールドワークの展開
- 中山間地域における既COC事業との連携







インターンシップの強化

参加大学による目標値

区 分	H26年 度 (現状)	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度
事業協働地域就職率	41.04 %	41.54 %	43.04 %	45.04 %	48.04 %	51.54 %
事業協働機関への インターンシップ参加者	1,216 人	1,228 人	1,240 人	1,252 人	1,264 人	1,276 人

5


【事業スケジュール】

	カリキュラム	観光関連 データベース	アートプロジェクト等 の研究事業	事業運営
27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+教育プログラム開発委員会の設置 ・COC+に関する教育課程表の策定(学内) ・キックオフシンポジウムの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの様策定 ・システム構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施計画の策定 ・宮島への教育拠点施設の設置(協議) 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協働機関協議会等の運営組織の設立と運営 ・ニュースレター発行 ・評価委員会開催 ・報告書の作成
28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+科目「広島を知る」開講(学内) ・単位互換開始 ・シンポジウム開催 ・インターン開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートプロジェクトを実施 ・本学及び参加校による研究事業を実施 ・宮島教育拠点施設の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協働機関協議会等の運営 ・ニュースレター発行 ・評価委員会開催 ・報告書の作成

 文部科学省
地(知)の拠点

	カリキュラム	観光関連データベース	アートプロジェクト等研究事業	事業運営
29年度	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+科目「広島を感じる」開講(学内) ・シンポジウム開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベース機能拡張 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートプロジェクトを実施 ・本学及び参加校による研究事業を実施 ・宮島教育拠点施設の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協働機関協議会等の運営 ・ニュースレター発行 ・評価委員会開催 ・報告書の作成
30年度	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+科目「広島を問う」開講(学内) ・「地域貢献特定プログラム」の履修認定(学内) ・シンポジウムの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートプロジェクトを実施 ・本学及び参加校による研究事業を実施 ・宮島教育拠点施設の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協働機関協議会等の運営 ・ニュースレター発行 ・評価委員会開催 ・報告書の作成

7

 文部科学省
地(知)の拠点

	カリキュラム	観光関連データベース	アートプロジェクト等研究事業	事業運営
31年度	<ul style="list-style-type: none"> ・COC+科目「広島に挑戦する」科目開講 ・「ひろしま地域リーダー」称号授与 ・シンポジウムの開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・データベースの運用 ・データベースを活用した新事業の立ち上げを提案 	<ul style="list-style-type: none"> ・アートプロジェクトを実施 ・本学及び参加校による研究事業を実施 ・宮島教育拠点施設の運用 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業協働機関協議会等の運営 ・ニュースレター発行 ・評価委員会開催 ・過去5年間を総括する報告書の作成

8

【平成27年度の事業スケジュール】

区 分	12月	1月	2月	3月
教育カリキュラムの改編(広島市立大学)	新規科目の設定、既存科目の見直し、シバラスの検討。キックオフシンポジウム実施案の作成、講師招聘の調整	新規科目の設定、既存科目の見直し、シバラスの作成。28年度教育課程表の作成。	「教育プログラム開発委員会」の開催	キックオフシンポジウムの開催。FD・SD研修の開催。単位互換制度の協議。
「観光関連データベース」の構築・活用	データ収集。データベース仕様検討・設計	データ収集。データベース構築業者委託	データ収集	データベース構築・運用
アートプロジェクト等の教育研究事業	事例調査・視察。サテライト宮島の設置協議。協働事業の検討。	事例調査・視察。サテライト宮島の設置協議。協働事業の検討。	事例調査・視察。サテライト宮島の設置協議。協働事業の検討。	実施計画案の策定。サテライト宮島の設置協議。
事業運営	「事業協働地域協議会」等の設置・開催。コーディネーター等の人選・募集。事業協働機関の拡充協議調整。事業備品等の発注	コーディネーター等の公募。ニュースレター1号の発行。事業備品等の発注。	コーディネーター等の採用。文部科学省への計画変更申請(協働機関の拡大)。	ニュースレター2号の発行。「事業評価委員会」の設置・開催。



【予 算】

年度(平成)	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	合計	
事業規模	50,996	54,869	58,393	48,248	47,848	260,354	
内訳	補助金申請額	50,996	51,869	55,393	33,988	16,988	209,234
	大学負担額	—	3,000	3,000	14,260	30,860	51,120
補助内定額	48,500						

事業経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て

COC+事業教育プログラム開発委員会要綱(案)

(趣旨)

第1条 この要綱は、観光振興による地域創生に向けた人材育成事業協働協議会要綱第7条第3項の規定に基づき、COC+事業教育プログラム開発委員会(以下「委員会」という。)に関し必要な事項を定めるものとする。

(構成)

第2条 委員会は、観光振興による地域創生に向けた人材育成事業協働協議会から推薦された委員をもって構成する。

(定義)

第3条 この要綱において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) COC+事業 文部科学省の平成27年度「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」の採択を受けた公立大学法人広島市立大学の「観光振興による『海の国際文化生活圏』創生に向けた人材育成事業」をいう。
- (2) COC+大学 公立大学法人広島市立大学をいう。
- (3) 教育プログラム COC+事業における教育カリキュラム編成、アートプロジェクト等の教育研究事業をいう。

(委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

(会議)

第5条 委員会は、次に掲げる事項を協議するため、適宜、会議を開催する。

- (1) 教育プログラムに関すること
 - (2) COC+大学及び参加各大学がCOC+事業で実施する科目に係る単位互換制度に関すること
 - (3) 上記各号に定めるもののほか、COC+大学及び各参加大学の連携・協力について必要な事項
- 2 会議は委員長が招集する。
 - 3 委員長は、会議の運営及び進行を行う。
 - 4 委員長が必要と認めるときは、委員以外の者の委員会への出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。
 - 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(ワーキング会議の設置)

第6条 委員会に、第5条第1項に関する事項を協議するため、COC+大学及び各参加大学

の担当で構成するワーキング会議を設置する。

(庶務)

第7条 委員会に関する事務は、観光振興による地域創生に向けた人材育成事業協働協議会事務局において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附則

この要綱は、平成27年12月 日から施行する。

教育プログラム開発委員会委員（案）

次の機関の推薦する者（各機関よりそれぞれ1名推薦）

1 大学

- ・広島市立大学
- ・広島大学
- ・尾道市立大学
- ・広島経済大学
- ・広島工業大学
- ・広島国際大学
- ・安田女子大学
- （・広島修道大学）
- （・広島商船高等専門学校）

2 自治体

- ・尾道市
- ・広島市
- ・柳井市
- ・北広島町

3 経済団体

- ・中国経済連合会
- ・広島商工会議所